

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	34120
政策名(章)	第4章 広域交流都市を形成します	評価担当部	都市部
基本施策名(節名)	第1節 魅力ある広域交流拠点の整備	評価担当課	都市整備課
施策名	新しい拠点づくり	課長名	河本公文

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

橋本都市拠点地区については、既に事業が終了している。
 「麻溝台・新磯野地域」については、大規模公園、女子美術大学、北里大学などの周辺環境との調和を図りながら、土地地区画整理事業による基盤整備を図ると共に、研究開発、産業、文化などの都市機能が複合的に集積する新しい交流拠点づくりを進める。
 さがみ縦貫道路相模原インターチェンジ周辺地区については、周辺環境や地域特性を生かした新しい拠点の整備に向けて準備を進めている。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		11,525	組織変更による職員数の増加
人件費		48,381	
市民一人あたりの事業費	56	90	
合計	34,375	59,906	

*人件費は、一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

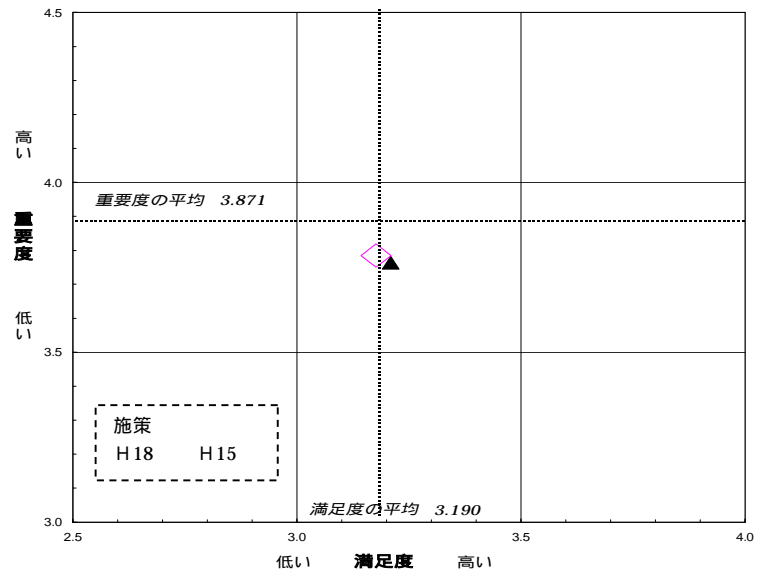
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	連絡協議会等に参加した人の割合(%)	麻溝台・新磯野地域連絡協議会等に参加した人の割合(%) 参加人数 / 対象者人数 × 100	%	17
指標2				
指標3				
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	20 / 24	19	25.0%	21	30%	事業の円滑な実施には、多くの地権者の参加が必要
達成率	121.5%					
指標2						
達成率	#DIV/0!					
指標3						
達成率	#DIV/0!					
指標4						
達成率	#DIV/0!					
指標5						
達成率	#DIV/0!					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.176で51施策の中で25番目。
 重要度は3.784で29番目である。
 改善要望度は - 0.0520で27番目である。
 年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 重要度は70歳以上でもっとも高く、30歳代でもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位に大きな違いはみられないが、重要度は上がっている。
 満足度の順位では、70歳以上で前回調査より大幅に上がり、50歳代で大幅に下がっている。
 重要度の順位では、70歳以上で大幅に上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	評価年度の目標20%に対し、24.3%の実績がある。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 ② 1	国庫補助金(補助率1/3)の確保に努め、市費負担の軽減を図っている。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 ①	市民満足度調査による。	
合計		7	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	土地区画整理事業の早期着手
解決策	新たな整備手法による地域整備(地区計画制度の導入)

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

事業着手前の構成事務事業よりなる施策であり、成果を表す指標の設定が難しい施策であるが、今後、施策目的に適合した指標の設定を検討する必要がある。 今後は地権者の合意形成などに努め、事業の推進を図られたい。	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

新しい拠点づくり

コード 34120

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
麻溝台新磯野地区整備推進事業 麻溝台・新磯野地域整備推進事業	麻溝台・新磯野 地域整備推進 室	1	1.50	15,570	1	6.00	48,300	11,525	59,825
橋本地区都市拠点総合整 備事業	都市整備課	-	1.00	8,390	/	/	0	/	0
土地区画整理事業調査事 業	都市整備課	2	1.00	10,415	2	0.01	81	0	81
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		3.50	34,375	/	6.01	48,381	11,525	59,906

合計			3.50	34,375	/	6.01	48,381	11,525	59,906
----	--	--	------	--------	---	------	--------	--------	--------

